

f キャリブレーション

電子ペンと電子指示棒を使う前に、電子ペンおよび電子指示棒の位置と投写面上のマウス位置を合わせる操作（キャリブレーション）を必ず行います。

キャリブレーションには、キャリプレート（オート）とキャリプレート（マニュアル）の2つのモードがあります。

以下のときは、キャリプレート（マニュアル）でキャリブレーションを行ってください。

- v 黒板など白色以外の面に投写するとき
- v 位置合わせ画面で表示が薄いとき

ポイント

窓の近くなどの明るい場所や、逆光の場所に投写面があるときは、正しくキャリブレーションが行えないことがあります。カーテンなどを閉めたり、窓から離れた場所、逆光にならない場所に投写面を移したりしてください。

キャリプレート（オート）

キャリブレーション操作を自動で行います。

- A 「スタート」→「プログラム」（または「すべてのプログラム」）→「EPSON ELPIU02」の順にクリックし、EPSON ELPIU02 ドライバーを起動します。

設定画面が表示されたら画面の指示に従って設定します。s p.18

「ファイル」メニューの「キャリプレート（オート）」、またはタスクトレイアイコンメニューの「キャリプレート（オート）」からもキャリブレーションを開始できます。

- B 位置合わせ画面が表示されます。

投写面の中央の四角枠の中に、カメラセンサーユニットが現在撮影している状態が表示されます。投写面が枠の中に納まるようにカメラセンサーユニットの向きや角度を調整してください。



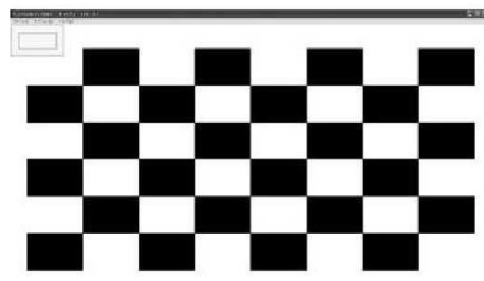
- C 電子ペンまたは電子指示棒のマウス左クリックボタンを押します。

下記の方法でも操作できます。

- v 電子ペンのペン先で投写面を押す。
- v キーボードの Enter キーを押す。
- v マウスで左クリックする。

- D 自動的にキャリブレーションを開始します。

キャリブレーションが終わると、「ペン操作可能です。」と表示されます。



以下の場合は、キャリブレーションが正常に終了しない可能性があります。画面のメッセージに従ってマニュアル（手動）で操作してください。

- v 投写面周辺が明るすぎる。
- v センサーが全く違う方向を見ている。
- v 投写面の一部が欠けている。
- v 投写面の一部が明るすぎる。